

## PFAS（有機フッ素化合物）含有製品についてのお知らせ（第七報）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は、弊社製防災設備機器をご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。

弊社製品のPFAS含有消火器及びPFAS含有泡消火薬剤につきまして、以下の内容にて生産を終了いたします。理由といたしましては、フッ素メーカーからの弊社へのフッ素原料の供給が急遽中止になる事態に至ったこと、および今後のPFAS規制で、やむなく製造・販売継続の維持が困難な状況と判断いたしました。何卒ご理解ご了承を賜りますよう御願ひ申し上げます。

敬具

## 記

## 1. 対象消火器等

中性強化液消火器：フッ素化合物不使用のゼロフッ素強化液(中性)消火器 YFX シリーズを代替品として展開

生産終了品		代替品		
品名	型式番号	品名	状況	能力単位
YNX-1.5	消第 2021～2 号	※ YFX-3	販売中	A1・B1・C (YFX-3 単体)
YNX-2.5	消第 2020～7 号	※ YFX-3 ×2 本		
YNX-3.5	消第 2021～3 号	※ YFX-3 ×3 本		
YNL-M2X	消自第 25～3～1 号	生産中止	-	-
YNL-M3NX	消自第 26～1～1 号	YFX-M3N	2026 年 夏以降 発売予定	A1・B1・C (想定)
YNL-3NX	消第 26～17～1 号	YFX-3N		A1・B1・C (想定)
YNL-6X	消第 26～7～1 号	YFX-6		A1・B1・C (想定)
YNL-8X	消第 26～8～1 号	YFX-8		A1・B1・C (想定)

※または浸潤剤を使用検討

機械泡消火器：代替品として ABC 粉末消火器をご使用ください

生産終了品		代替品		
品名	型式番号	品名	状況	能力単位
YVF-3	消第 28～7～1 号	※ ABC 粉末 YA-10NX	販売中	A3・B7・C
YVF-6	消第 28～8～1 号	※ ABC 粉末 YA-20X		A5・B12・C
YVF-20	消第 29～10 号	※ ABC 粉末 YA-50XIV		A10・B20・C

※または二酸化炭素消火器を使用検討

## 2. 対象泡消火薬剤

水成膜泡消火薬剤：アルファフォームシリーズ

フッ素原料を一定量確保しております。一部製品の新規受注が可能ですのでご相談ください。（注1）

現行品			代替品	
品名	型式番号	状況	品名	状況
アルファフォーム 210R	泡第 23～5 号	生産終了	駐車場用合成界面活性剤泡消火薬剤 ゼロフッソワン (OF1) フォーム 310 泡第 2025～6 号	2026 年 6 月頃 (注 2)
アルファフォーム 310R ※	泡第 19～26 号	2026 年 12 月 最終出荷		
アルファフォーム 310X	泡第 30～2 号			
アルファフォーム 320X	泡第 2020～2 号	生産終了	-	-

※セルフサービスガソリンスタンド用固定泡消火設備「GS ガード」を含む

(注 1) 受給量の関係で受注受付終了年月、および最終出荷年月は変更となる可能性があります。

(注 2) ゼロフッソワン (OF1) フォーム 310 は、2026 年 3 月 6 日の消防法施行規則の改正により、新たに使用可能となりました駐車場用合成界面活性剤泡消火薬剤です。

## ゼロフッソワン (OF1) フォーム 310 製品情報

型式番号	使用濃度	使用温度範囲	仕様	価格 (税抜)	品名コード
泡第 2025～6 号	3%	-10℃～+30℃	200ポリ缶	100,000 円	OF310P
			2000ドラム缶	1,000,000 円	OF310D

・対応ヘッド：YAH-35T

・ヘッド設置高さ：1.6～8.0m (予定)

※整備場等については、合成界面活性剤泡プロフォーム 310 と新ヘッドとの認定を準備中です。

消防法施行規則改正概要

防火対象物またはその部分	泡消火薬剤の種類	床 1 m <sup>2</sup> あたりの放射量
道路の用に供される部分、自動車の修理もしくは整備の用に供される部分または駐車のように供される部分	たん白泡消火薬剤	6.5L/min
	合成界面活性剤泡消火薬剤	8.0 L/min
	水成膜泡消火薬剤	3.7 L/min
駐車の用に供される部分	薬剤種類にかかわらず	試験で認められた性能による放射量 (3.7L/m <sup>2</sup> 以上)

泡消火設備のフォームヘッドとの、いわゆるペア認定取得を進めており、2026年6月頃（予定）より、駐車の用に供される部分に限り導入可能となる見込みです。特定駐車場用泡消火設備のシステム承認は別途準備を進めております。薬剤交換の際は、既設の泡消火設備に使用されているフォームヘッドや各構成機器を確認する必要がありますので、弊社営業担当までお問合せください。

フッ化たん白泡消火薬剤：マイティフォームシリーズ

フッ素原料を一定量確保しております。一部製品の新規受注が可能ですのでご相談ください。（注3）

現行品			代替品	
品名	型式番号	状況	品名	状況
マイティフォーム 3310	泡第9～4号	2026年12月 最終出荷	・エアフォーム ・粉末消火設備（第三種消火設備） ・水噴霧消火設備（第三種消火設備） ・ニューマイティフォーム(注4)	販売中
マイティフォーム 3610	泡第3～8号			
マイティフォーム 3620	泡第11～4号	生産終了		
ニューマイティフォーム	泡第59～4号	販売中	-	-
船舶用マイティフォーム	-	生産終了	-	-

（注3）受給量の関係で受注受付終了年月、および最終出荷年月は変更となる可能性があります。

（注4）今後のPFAS規制の動向により、将来的には販売終了の可能性がございます。なお、2026年以降、水溶性危険物に対してニューマイティフォームを充填する場合は、6%仕様が必須となります。そのため6%仕様を想定して泡原液タンク等を準備しておくことを推奨いたします。

3. 各対応について

PFAS含有製品の取り扱いについて、関連法令の公布・施行により状況が変わる可能性がありますので、随時行政庁へご確認をお願いいたします。

（1）該当製品の設置

消火器：設置し続けても、現時点は法令上問題ありません。設置後10年を経過した消火器は交換を推奨しております。

泡消火設備：設置し続けても、現時点は法令上問題ありません。

（2）火災時の使用について

火災時に使用しても現時点は、法令上問題ありません。

（3）放射試験について

消火器：最新の点検基準および点検要領をご確認ください。

泡消火設備：泡消火薬剤の放射試験後は産業廃棄物として処理が必要となり、施主様にご負担が生じます。そのため、サンプリング検査の利用を推奨します。原液の取り扱い時は、必ず適正な保護具を着用してください。

（4）廃棄について

消火器：広域認定上に基づき、適正に処分してください。特に放流する等を行わないようご注意ください。

泡消火設備：日本消火装置工業会の「泡消火薬剤の扱いに関する資料（泡消火薬剤一覧表）」を確認の上、該当薬剤に応じて適切な処分をしてください。特に放流する等を行わないようご注意ください。

（5）工事を計画中的のお客様へ

- ①お客様にご迷惑をおかけしないよう工事対応に必要な薬剤の製造にできる限り努めます。
- ②薬剤の確保が出来た場合には、工事対応が可能ではございますが、フッ素原料限りでの製造となるため、将来的には設備維持を目的とした改修工事が必要となる可能性がございます。

(6) 納入済みのお客様へ

- ①お客様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、フッ素原料限りでの製造となる為、将来的には設備維持を目的とした改修工事が必要となる可能性がございます。

(7) 消防保守点検契約のお客様へ

- ①お客様にご迷惑をおかけしないよう日常の設備維持に必要な薬剤の製造に可能な限り努めます。  
②お客様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、フッ素原料限りでの製造となる為、将来的には設備維持を目的とした改修工事が必要となる可能性がございます。

・注意事項

- ※1 生産状況や受注状況等により、終了時期が変更になる可能性がございます。  
最新情報は都度お伝えいたしますので、ご注意ください。  
該当製品のご購入は、十分にご注意・ご了承の上ご検討ください。
- ※2 消火器および泡消火設備の各消火薬剤の生産中止以降、お客様所有の設備が火災による放射、または誤放射、サンプリング検査不合格、点検時による放射等で充填が必要な場合においても、販売終了後は対応いたしかねます。代替の消防設備におきましては、ユーザー様、所轄消防署等と別途協議の上、消火設備の設置が必要になる可能性がございます。
- ※3 現在発生しておりますホルムズ海峡の封鎖事案は、エネルギーおよび化学製品のサプライチェーンに未曾有の影響を及ぼしております。代替ルートの確保や在庫の積み増し等、供給維持に全力を注いでおりますが、資材の安定確保が極めて困難な局面を迎えております。つきましては、誠に遺憾ながら、一部製品において生産の一時停止、および大幅な納期遅延、一部製品の出荷停止等、影響が出る可能性がございます。

以上